

インターロイキン-6 (IL-6)

商品番号: IL-6

前書き

LF/FIAアッセイ用の高親和性IL-

6抗体と抗原をご検討ください。当社の試薬は正確で再現性のある結果を保証します。正確なインターロイキン-6の検出に最適です。今すぐ問い合わせる

詳細を学ぶ

特徴	商品説明
製品名	IL-6
宿主種	マウス
アプリケーション	LF、FIA
剤形/外観	液体、保存中にわずかに不透明になることがある。
濃度	5.0 mg/ml (+/- 10 %)
抗体サブタイプ	IgG1
クローン性	モノクローナル
抗原エピトープ	純度
純度	≥ 95 %
親和定数	KA= 1.3×10^{11} 1/M; KD= 7.7×10^{-11} M (=0.08 nM)、BLI (オクテット RED96e)
関連製品	組換えIL-6抗原、Medix Biochemica 710015, 710039, 710038および組換えIL-6抗原Lee Biosolutions 341-36。
緩衝液	50 mM Na-クエン酸塩、pH 6.0、0.9 % NaCl、保存料として0.095 % NaN ₃
等電点	6.3-7.6
交差反応性	N/D
特異性	抗体はヒトインターロイキン-6 (IL-6) を認識する
保存可能期間	24ヶ月
条件	保存状態
保管条件	+2-8°C
輸送条件	コールドバック
指標	必要条件
パッケージ外観	製品外装箱、アルミ箔包装袋に損傷がないこと。
検出バッファーの外観	浮遊物のない透明なもの。チューブは漏れなく密閉されていること。
検出バッファー量	緩衝液の充填量は1.0mLとし、純分として1.0g±0.05gの範囲とする。
検出用緩衝液のpH	緩衝液のpHは7.2±0.2の範囲内でなければなりません。
試験片の外観	きれいで平らで、バリ、損傷、汚染がなく、材料がしっかりと付着していること。

特徴	商品説明
条件	保存状態
指標	必要条件
試験片の幅	幅は公称値の±0.80mm以内とし、公称値は4.50mmとする。
移動速度	液体の移動速度は10mm/min以下でなければならない。
最小検出限界	IL-6は5Pg/L以下でなければならない。
直線範囲	IL-6：5pg/L～2000.0pg/Lの範囲で、直線相関係数 $r \geq 0.990$ 。
精度	相対偏差は20%を超えてはならない。
繰り返し性	再現性は10%以下でなければならない。
バッチ間精度（バッチ間差）	バッチ間差は15%以下でなければならない。
安定性試験	製品はアルミホイル袋に入れ、4～30℃で保存する。検査は有効期限内（1ヶ月以内）に行い、検査結果は2.1～2.7を満たすこと。